

プレミアム付き地域商品券発行事業への支援について

( 要 望 )

令和6年2月9日

福岡県商工会議所連合会  
福岡県商工会連合会

令和2年の新型コロナウイルス感染症の拡大から約3年にわたるコロナ禍により、地域の中小企業・小規模事業者は大きな打撃を受けました。この間の県からの多岐にわたる手厚い支援には心より感謝しております。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、ようやく経済活動が平時に戻りつつあります。

その一方で、ロシアによるウクライナ侵略の長期化や円安による原材料やエネルギー価格の高騰、賃上げに伴う人件費の上昇、ゼロゼロ融資の返済の本格化など、地域の中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境には依然として厳しいものがあります。

このような中、令和6年度は、経済活動の流れを確かなものとし、地域経済全体の浮揚を図るために重要な年になると考えております。

中小企業・小規模事業者が活力を取り戻せるよう、経済回復を後押しするには、国内総生産の約6割を占める個人消費の増加が重要です。

プレミアム付き地域商品券は、域内消費を喚起するために有効かつ即効性のある施策であり、事業者の売上拡大の一助を担うとともに、商店街などの集客力向上にも効果を発揮しています。このため、商工会議所及び商工会においては、来年度もコロナ禍と同等の取組を計画しているところです。

県には、コロナ禍に見舞われた令和2年度から令和5年度までの間、プレミアム率20%以上の商品券を発行する団体に対して、その販売済総額の100分の10を助成するという特例的な措置を講じていただきました。

新型コロナが5類感染症へ移行し、経済活動が平時へ戻りつつある中、県では、プレミアムに対する助成の見直しについて検討されているとお聞きしております。しかしながら、依然として厳しい中小企業・小規模事業者の状況をご斟酌いただき、地域経済の早期浮揚を図るため、令和6年度に限り、プレミアムに係る県助成率の維持について特段の配慮をお願いします。

令和6年2月9日

福岡県商工会議所連合会  
会長 谷川 浩道

福岡県商工会連合会  
会長 花田 稔之